

令和5年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市走出4053-5

協議会名 北川まちづくり協議会

協議会長名 会長 池田 寿行

まちづくり計画策定状況： ○ 策定済み ● 未策定

## 令和5年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

## 記

1 交付申請額 488,000 円

〔内訳〕

(単位：円)

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	茅原船長顕彰事業		32,000
2	子どもふれあい事業		38,000
3	環境保全事業（花壇・ゴミ清掃・草刈り隊）		186,000
4	農業体験事業（水田・芋畑）		92,000
5	地域安全安心事業（子ども見守り隊・看板設置）		67,000
6	広報事業		73,000

## 【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	1
活動名	茅原船長顕彰事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	今から100年前、ロシア革命で難民となった800人の子ども達を救出した茅原基治船長の人道的な功績を顕彰活動を通じて知らせるとともに理解する。
【効果】	顕彰活動を通して、子ども達を含む北川地区民や笠岡市民が誇りを持ってこの人道的功績を語り継ぐことが出来るとともに人権尊重の大切さを学ぶことができる。

2 実施期間

令和 5 年 5 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

北川公民館 北川小学校 茅原基治船長のお墓や顕彰碑付近

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 100 人（ア+イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 13 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 87 人（イ）

○団 体： （団体名） 茅原基治船長を顕彰する会 ， （団体名） 北川の昔を訪ねる会  
 （団体名） 北川小学校 ， （団体名） 北川まちづくり協議会

5 実施内容

茅原基治船長の功績を伝える顕彰活動を行う。1. 小学校・地区民を対象とした茅原船長功績のお話会の開催。2. 命日にお墓参りを実施する。

6 予算額

32,000 円（うち交付金分 32,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	1
活動名	茅原船長顕彰事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	32,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	32,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	8,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	21,000	〃
役務費	3,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	32,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。



《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	21,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
ハガキ代	2,835	63円×45人=2835
計	3,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	2
活動名	子どもふれあい事業

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	昔遊びや行事食を高齢者の方に教えてもらい、親子で昔ながらの遊びや行事食を学ぶ。また、子どもふろしき市を実施し金銭感覚を育て、物を販売するための工夫や楽しさを知る。
効果	子ども、高齢者、保護者がともにふれあい、普段は体験できない昔の遊びやきまり、そして食の大切さを学ぶことができ、昔の人のすばらしい発想や苦勞を知ることができる。ふろしき市を実施することで子どもたちは、創意工夫しお金の大切さを知ることができる。

2 実施期間

令和 5 年 5 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日  
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

北川小学校 北川小学校運動場・体育館 北川公民館

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 120 人（ア＋イ）  
 （内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 100 人（イ）  
 ○団 体： （団体名） 子育て・若者部会 ， （団体名） 北川小学校・北川小学校PTA  
 （団体名） 地区内高齢者 ， （団体名） 北川保育所

5 実施内容

北川小学校、地域の高齢者と8月のふれあい奉仕作業の日、または10月参観日の日に運動場や教室・体育館を利用して、あやとり・お手玉・竹ぼっくり等昔遊びを行う。また行事食については、公民館において3年生以上の小学生を募集し高齢者や、保護者とともに体験する。公民館文化祭で、子どもふろしき市を実施する。

6 予算額

38,000 円（うち交付金分 38,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	2
活動名	子どもふれあい事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	38,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	38,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	34,000	〃
役務費	4,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	38,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
昔遊び材料費	2,500	昔遊び材料費
行事食材料費	2,500	行事食材料費
コピー用紙	1,700	案内チラシ用A4 1700円×1箱
トナー	17,600	トナー17600円×1
飲料費	8,800	会議用お茶110円×20人×4回

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	34,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
ハガキ代	3,780	会議連絡用ハガキ63円×20人×3回=3780円
計	4,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	3
活動名	環境保全事業（花壇・ゴミ清掃・草刈り隊）

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	地域の美化に努めるとともに景観を整え、住民の心に潤いを持たせ、安らぎを与える。
効果	花壇整備・ゴミ清掃を、子どもや高齢者・地域の方がともに活動するため、交流が深まるとともに、美化意識の高揚が図られ、心に潤いを持たせられる。また、草刈り隊員により地元の人や個人で草刈りが出来ない場所の草刈りを行うことにより地域全体の景観や見通しが良くなり環境整備が図られる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日  
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

北川小学校前の花壇 北川地区内幹線道路沿い 北川地区全体

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 310 人（ア＋イ）  
 （内訳）企画運営に関わる人数： 60 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 250 人（イ）  
 ○団 体： （団体名） 北川小学校・北川公民館 ， （団体名） 草刈り隊・昔を訪ねる会  
 （団体名） 地区民有志 ， （団体名） 北川まちづくり協議会

5 実施内容

北川小学校前の花壇で高齢者や地域の方と小学生がともに花植えや草取りをして花壇の整備を行う。また高校駅伝が開催される前に駅伝コースや、幹線道路沿いの空き缶ゴミ一斉清掃を行い、環境美化に努める。さらに草刈り隊員を募集し、地元民や個人で草刈りをするのが難しい場所（耕作放棄地を含む）の草刈りを行う。

6 予算額

186,000 円（うち交付金分 186,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	3
活動名	環境保全事業（花壇・ゴミ清掃・草刈り隊）

【収入の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
市交付金	186,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	186,000	

【支出の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
報償費	51,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	131,000	〃
役務費	4,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	186,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

## 報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
花壇耕作謝礼	6,000	1500円×2人×2回=6000円 (R4実績6000円)
草刈り作業謝礼	45,000	1500円×30人=45000円 (R4実績24人36000円)
計	51,000	

## 旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

## 需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
花壇花苗代	80,000	40000円×2回=80000円 (R4実績76670円)
清掃軍手	5,000	軍手500円×10束=5000円
飲料費	23,100	花壇110円×13人×10回=14300円 清掃110円×80人=8800円
草刈り機替え刃	22,500	900円×25枚=22500円

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	131,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
ハガキ代	3,780	清掃通知ハガキ63円×60人=3780円
計	4,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	4
活動名	農業体験事業（水田・芋畑）

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域の人達と子ども達が水田と芋畑の農作業体験（昔ながらの方法）を通して、米や芋を育てることの苦労や食べ物の大切さを知る。
【効果】	農作業をすることにより子ども達は芋や稲の成長を見ることができ、育てるとことや、食べ物の大切さを学ぶ。また地域の人たちと一緒に作業するためふれあいが生まれてくる。

2 実施期間

令和 5 年 5 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日  
 （計画期間 年中 年目）

3 実施場所

ふれあい水田 ふれあい芋畑 北川小学校

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 170 人（ア＋イ）  
 （内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 150 人（イ）  
 ○団 体： （団体名） 北川小学校・北川小学校PTA ， （団体名） 愛育委員会・更生保護女性会  
 （団体名） ふれあい作業応援隊 ， （団体名） 北川公民館

5 実施内容

ふれあい水田－田植え 稲刈り 脱穀（昔と現在）縄ない 餅つき とんど（5年生とともに活動）  
 ふれあい芋畑－芋苗植え 草取り 芋掘り お芋パーティ（2年生とともに活動）

6 予算額

92,000 円（うち交付金分 92,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	4
活動名	農業体験事業（水田・芋畑）

【収入の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
市交付金	92,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	92,000	

【支出の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
報償費	50,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	42,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	92,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
芋畑耕作謝礼	20,000	5000円×4回=20,000円
水田耕作謝礼	30,000	5000円×6回=30,000円
計	50,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
芋苗	10,000	270本9510円 (R4実績)
水田除草剤・肥料	11,000	除草剤3330円肥料6490円 (R4実績)
餅米粃代	5,000	餅米粃代
飲料代	15,400	作業用お茶110円×20人×7回=15400円

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	42,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	5
活動名	地域安全安心事業(子ども見守り隊・看板設置)

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	子ども達の安心安全のための見守り隊を結成し子ども達を地域で見守る。また、地域の安全安心を確保するため防犯・交通安全看板を設置する。
【効果】	地域みんなが子どもたちを見守ることで子どもたちが安全に過ごすことができる。また、防犯・交通安全看板を建てることにより、地域の人たちが安心して暮らせるようになる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日  
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

子ども達の通学路、北川地区内危険箇所

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 70 人（ア+イ）  
 （内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 50 人（イ）  
 ○団 体： （団体名） 地域安全推進委員会 ， （団体名） 北川見守り隊  
 （団体名） 北川まちづくり協議会 ， （団体名）

5 実施内容

見守り隊を結成し、子どもたちの登下校や地域での見守りを実施する。また、生活道路・通学路に交通安全の看板を立てて地域の安全安心を推進する。

6 予算額

67,000 円（うち交付金分 67,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	5
活動名	地域安全安心事業(子ども見守り隊・看板設置)

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	67,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	67,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	49,000	〃
役務費	18,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	67,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。



《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	49,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
切手	17,640	連絡用切手84円×35人×6回= 1 7 6 4 0
計	18,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	6
活動名	広報事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	北川まちづくりだよりを発行し全戸に配布し、まちづくりの活動を知らせる。
【効果】	地区のみんながまちづくりの活動を知りまちづくりの重要性を認識する。

2 実施期間

令和 5 年 5 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日  
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

北川まちづくり協議会

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 44 人（ア+イ）  
 （内訳）企画運営に関わる人数： 5 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 39 人（イ）  
 ○団 体： （団体名） 北川まちづくり協議会 ， （団体名）  
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

広報委員を選出し年2回事業内容や理事会、総会の内容をA3裏表に記載した広報を発行し全世帯へ公民館だよりと一緒に配布する。ホームページには掲載しない。

6 予算額

73,000 円（うち交付金分 73,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	6
活動名	広報事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	73,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	73,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	73,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	73,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。



《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	73,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。